

原発・消費税増税・就職難…

こんな時 共産党がんばれ

千葉・津田沼駅前 千葉県のJR津田沼駅前で21日夕開かれた日本共産党街頭演説では、志位和夫委員長とさいとう和子衆院南関東比例候補の**志位委員長の訴え** 訴えに、仕事帰りの会社員や学生が足を止め、真剣に聞き入る姿がめだちました。

真剣に聞き入る姿めだつ

ふくれあがった聴衆を見て「誰か話すんですか？」と誘導係に声をかけ「志位さんです」と話すと、立ち止まって耳を傾ける人も。「総選挙に関心がありますか」との記者の質問に「はい」と答えた高校生2人は、最後まで聞いていました。

「志位さんの言っていることに共感できるどころと、まだよくわからないところもあります」と話した仕事帰りの男性(45)。「自民党のいう金融の無制限緩和政策では日本経済は良くなること、消費税増税反対、原発ゼロなんかは全くそのとおりだと思います」と語りました。

「志位さんはユーモアがあって感じがいい」と立ち止まった女性(61)＝船橋市＝は「息子はなかなか

就職が見つからず落ち込んでいます。母親としてはひどい扱いをされる会社なら、働かない方がいいよと言っています。働くルールが破られ、世の中から誠実さというものがなくなっている。こんな時だからこそ本当に共産党にがんばってほしい」と期待を寄せました。

大学生の男性(21)＝船橋市＝は「大学で原発についてよく話しています。3・11で生活が一変してしまった人が福島だけでなく、千葉にもずいぶんいます。これまで当たり前だと思っていた生活を変えなくてはと思うし、政策も変えないと。共産党ならやってくれるのではないかと期待しています」と話しました。